

活動のタイトル

「園芸福祉の里」を目指して

栃木県 茂木正行

活動の背景と目的

農業の傍ら家族と趣味ではじめたハーブ栽培用の畑の有効な利用を目的として園芸福祉活動を始めます。

活動の内容

1. 自宅のハーブ畑・野菜畑をフィールドとした各種イベント活動（施設規模 畑面積約300㎡）

フラワーアレンジ教室の野外活動フィールド提供
(参加者延べ60人程度 利用料は御打合せ)



老人ホームと授産施設の花摘み招待

(参加者 35人 無料)



その他

- ・枝豆とり
- ・野菜の収穫体験

2. 各種イベントへの参加

町福祉まつりに花を使ったクラフトのブースとして参加



ラベンダー祭り(ラベンダー摘み、クラフト作り)
(6月～8月頃まで予約制 参加者延べ100人)
(利用料 規定量摘み取り300円～ クラフト
500円～)



3. 講座等スタッフとしての活動(園芸福祉士として)
長野県駒ヶ根市 花と緑のサポーター育成講座



- ・社団法人 国際農業者交流協会主催
平成15年度起業家育成海外研修
(園芸療法コース)に参加

群馬県倉沢村 園芸福祉の里 健康講座



運営や体制

- ・フラワーアレンジ教室等講師との提携
- ・地元団体(婦人グループ等)の協力と野菜などの直売品の提供
- ・その他
園芸福祉や園芸療法に興味がある仲間

地域との関わり

- ・町
- ・地元グループ
(アグリショップ夢工房 婦人グループ)

これまで苦労した点や今後の課題

- ・活動内容の充実
- ・活動から事業としての運営方策

その他